

2015年10月30日

2016年3月期上期 決算説明会

本日のご説明内容

- 1. 2016年3月期上期 決算概要**
- 2. 2016年3月期通期 業績予想**
- 3. 今後の重点取り組み**

- 1. 2016年3月期上期 決算概要**
- 2. 2016年3月期通期 業績予想**
- 3. 今後の重点取り組み**

2016年3月期上期 決算概要

－ 2015年3月期上期比 －

(単位：百万円)

	2015年3月期 上期		2016年3月期 上期		増 減	
	金額	売上高比(%)	金額	売上高比(%)	金額	率(%)
売 上 高	714,329	100.0%	722,577	100.0%	8,248	1.2%
営 業 利 益	54,751	7.7%	61,949	8.6%	7,198	13.1%
税 引 前 四 半 期 純 利 益	68,118	9.5%	78,000	10.8%	9,882	14.5%
当社株主に帰属する四半期純利益	43,649	6.1%	50,792	7.0%	7,143	16.4%
設 備 投 資 額	30,470	4.3%	34,615	4.8%	4,145	13.6%
減 価 償 却 費	28,419	4.0%	30,473	4.2%	2,054	7.2%
研 究 開 発 費	26,480	3.7%	29,102	4.0%	2,622	9.9%
平均為替レート	ドル	103円	122円			
	ユーロ	139円	135円			
為替変動による 影響額 (前年同期比)	売上高	約 190億円	約 400億円			
	税引前四半期純利益	約 50億円	約 80億円			

2016年3月期上期 事業セグメント別売上高 －2015年3月期上期比－

(単位：百万円)

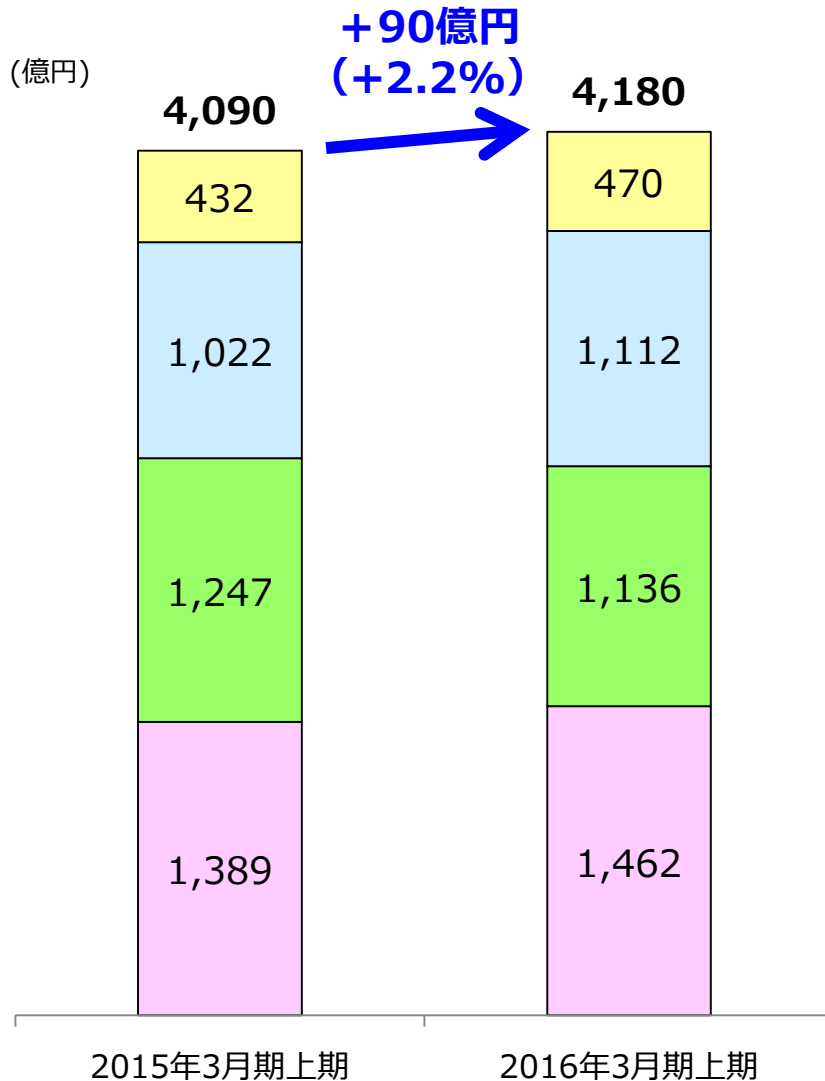
	2015年3月期 上期		2016年3月期 上期		増 減	
	金額	構成比(%)	金額	構成比(%)	金額	率(%)
ファインセラミック部品関連事業	43,224	6.0%	46,945	6.5%	3,721	8.6%
半導体部品関連事業	102,173	14.3%	111,226	15.4%	9,053	8.9%
ファインセラミック応用品関連事業	124,714	17.5%	113,636	15.7%	-11,078	-8.9%
電子デバイス関連事業	138,843	19.4%	146,211	20.3%	7,368	5.3%
部品事業 計	408,954	57.2%	418,018	57.9%	9,064	2.2%
通信機器関連事業	91,555	12.8%	78,697	10.9%	-12,858	-14.0%
情報機器関連事業	157,648	22.1%	162,511	22.5%	4,863	3.1%
機器事業 計	249,203	34.9%	241,208	33.4%	-7,995	-3.2%
その他の事業	83,457	11.7%	84,700	11.7%	1,243	1.5%
調整及び消去	-27,285	-3.8%	-21,349	-3.0%	5,936	-
売上高	714,329	100.0%	722,577	100.0%	8,248	1.2%

2016年3月期上期事業セグメント別事業利益 － 2015年3月期上期比 －

(単位：百万円)

	2015年3月期 上期		2016年3月期 上期		増 減	
	金額	売上高比(%)	金額	売上高比(%)	金額	率(%)
ファインセラミック部品関連事業	7,009	16.2%	8,267	17.6%	1,258	17.9%
半導体部品関連事業	14,655	14.3%	16,626	14.9%	1,971	13.4%
ファインセラミック応用品関連事業	5,776	4.6%	8,023	7.1%	2,247	38.9%
電子デバイス関連事業	16,684	12.0%	18,411	12.6%	1,727	10.4%
部品事業 計	44,124	10.8%	51,327	12.3%	7,203	16.3%
通信機器関連事業	-1,258	-	-5,621	-	-4,363	-
情報機器関連事業	17,207	10.9%	12,039	7.4%	-5,168	-30.0%
機器事業 計	15,949	6.4%	6,418	2.7%	-9,531	-59.8%
その他の事業	2,494	3.0%	11,262	13.3%	8,768	351.6%
事業利益 計	62,567	8.8%	69,007	9.6%	6,440	10.3%
本社部門損益等	5,551	-	8,993	-	3,442	62.0%
税引前四半期純利益	68,118	9.5%	78,000	10.8%	9,882	14.5%

2016年3月期上期 部品事業の売上高 - 2015年3月期上期比 -



**+90億円
(+2.2%)**



**ファインセラミック部品関連事業：
+38億円 (+8.6%)**

半導体製造装置用部品や
カメラモジュール等の増収

**半導体部品関連事業：
+90億円 (+8.9%)**

通信インフラ及びスマートフォン
向けパッケージ・基板、
LED用パッケージの増収

**ファインセラミック応用品関連事業：
-111億円 (-8.9%)**

国内補助制度変更の影響等を
主因に太陽電池の売上が減少、
切削工具の需要は自動車市場
向けに増加

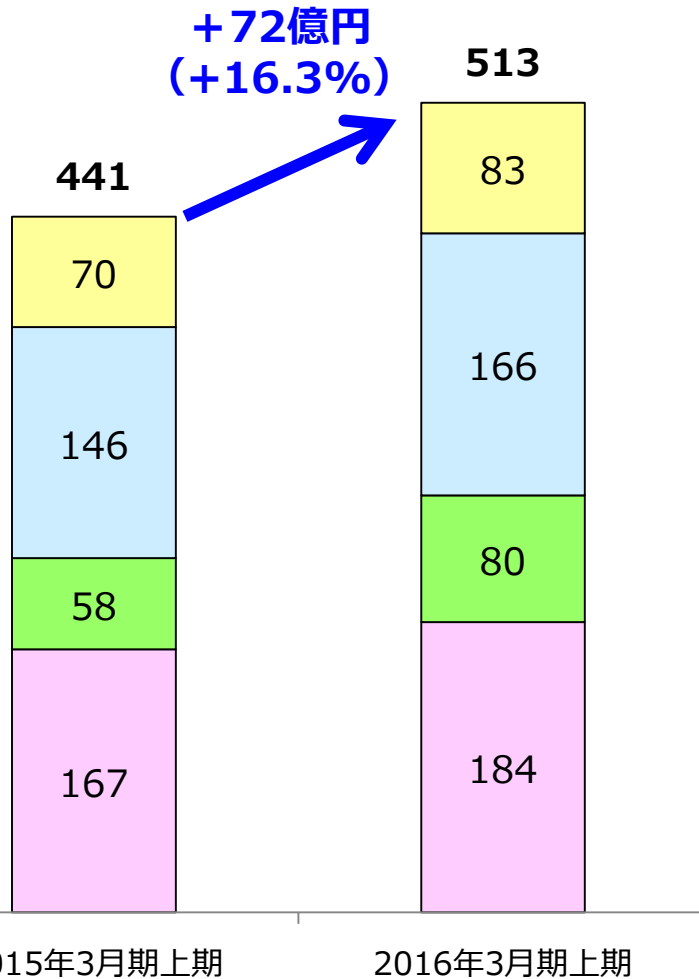
**電子デバイス関連事業：
+73億円 (+5.3%)**

スマートフォン向けコンデンサ及び
産業機器向けプリンティング
デバイスの増収

2016年3月期上期 部品事業の事業利益

－2015年3月期上期比－

(億円)



**+72億円
(+16.3%)**

ファインセラミック部品関連事業： 産業機械向け部品等の増収により増益
+13億円 (+17.9%)

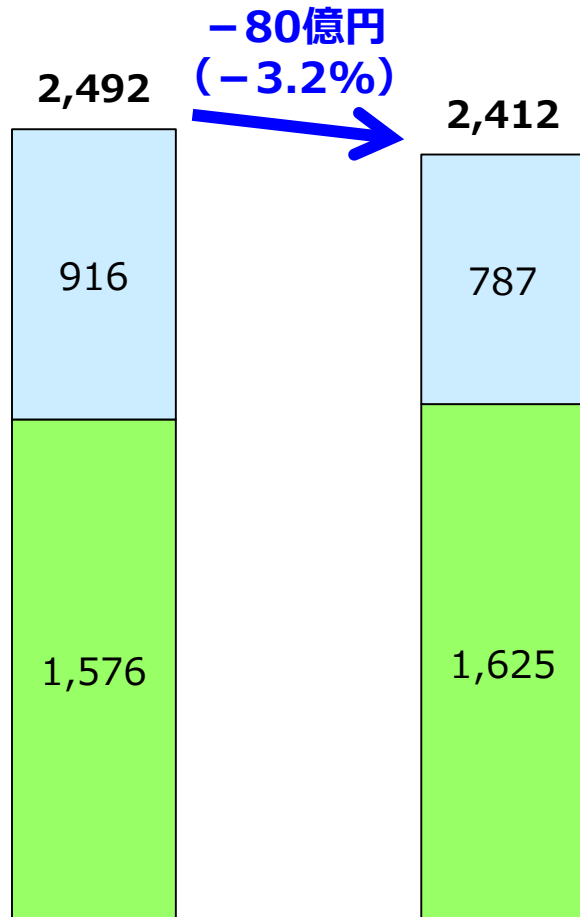
半導体部品関連事業： 有機材料部品事業の収益性改善を主因に増益
+20億円 (+13.4%)

ファインセラミック応用品関連事業： ソーラーエネルギー事業の原価低減及び機械工具事業等の利益増により増益
+22億円 (+38.9%)

電子デバイス関連事業： 売上増及び原価低減効果により増益
+17億円 (+10.4%)

2016年3月期上期 機器事業の売上高 - 2015年3月期 上期比 -

(億円)



通信機器関連事業：
-129億円 (-14.0%)

海外ローエンド端末及び国内
PHS関連製品等の縮小を
主因に減収

情報機器関連事業：
+49億円 (+3.1%)

米国及びアジア地域での販売増
を主因に増収

2015年3月期上期

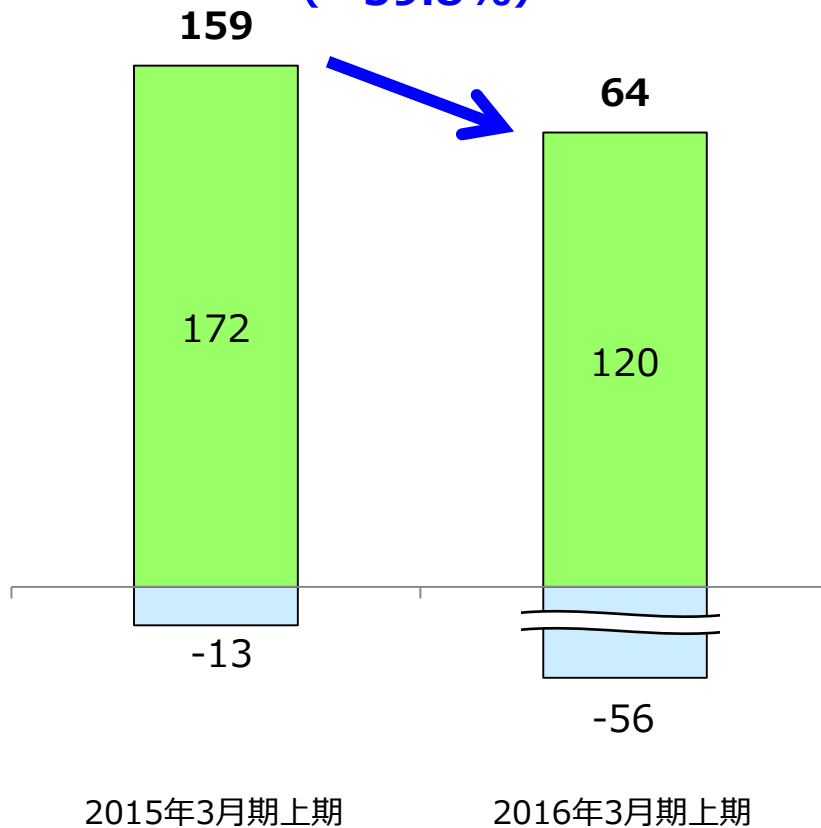
2016年3月期上期

2016年3月期上期 機器事業の事業利益

－2015年3月期 上期比－

(億円)

**－95億円
(－59.8%)**



情報機器関連事業：
－52億円（－30.0%）

為替変動の影響による原材料費の上昇等により減益

通信機器関連事業：
－43億円

減収の影響を主因に減益

2016年3月期 第2四半期 決算概要

－2016年3月期 第1四半期比－

(単位：百万円)

	2016年3月期				増減	
	第1四半期		第2四半期			
	金額	売上高比(%)	金額	売上高比(%)	金額	率(%)
売上高	339,247	100.0%	383,330	100.0%	44,083	13.0%
営業利益	32,583	9.6%	29,366	7.7%	-3,217	-9.9%
税引前四半期純利益	47,010	13.9%	30,990	8.1%	-16,020	-34.1%
当社株主に帰属する四半期純利益	31,575	9.3%	19,217	5.0%	-12,358	-39.1%
設備投資額	16,014	4.7%	18,601	4.9%	2,587	16.2%
減価償却費	14,535	4.3%	15,938	4.2%	1,403	9.7%
研究開発費	14,386	4.2%	14,716	3.8%	330	2.3%
平均為替レート	ドル	121円	122円			
	ユーロ	134円	136円			

➤ 増収減益だが、第1四半期に計上した資産の売却益を除くベースでは営業利益は約4割の増益

2016年3月期 第2四半期 事業セグメント別売上高

－ 2016年3月期 第1四半期比 －

(単位：百万円)

	2016年3月期				増減	
	第1四半期		第2四半期			
	金額	構成比(%)	金額	構成比(%)	金額	率(%)
ファインセラミック部品関連事業	22,901	6.7%	24,044	6.3%	1,143	5.0%
半導体部品関連事業	55,251	16.3%	55,975	14.6%	724	1.3%
ファインセラミック応用品関連事業	52,514	15.5%	61,122	15.9%	8,608	16.4%
電子デバイス関連事業	70,533	20.8%	75,678	19.7%	5,145	7.3%
部品事業 計	201,199	59.3%	216,819	56.5%	15,620	7.8%
通信機器関連事業	28,681	8.4%	50,016	13.1%	21,335	74.4%
情報機器関連事業	79,651	23.5%	82,860	21.6%	3,209	4.0%
機器事業 計	108,332	31.9%	132,876	34.7%	24,544	22.7%
その他の事業	39,814	11.8%	44,886	11.7%	5,072	12.7%
調整及び消去	-10,098	-3.0%	-11,251	-2.9%	-1,153	-
売上高	339,247	100.0%	383,330	100.0%	44,083	13.0%

2016年3月期 第2四半期 事業セグメント別事業利益

－ 2016年3月期 第1四半期比 －

(単位：百万円)

	2016年3月期				増減	
	第1四半期		第2四半期		金額	率(%)
	金額	売上高比(%)	金額	売上高比(%)		
ファインセラミック部品関連事業	4,199	18.3%	4,068	16.9%	-131	-3.1%
半導体部品関連事業	8,395	15.2%	8,231	14.7%	-164	-2.0%
ファインセラミック応用品関連事業	3,581	6.8%	4,442	7.3%	861	24.0%
電子デバイス関連事業	9,446	13.4%	8,965	11.8%	-481	-5.1%
部品事業 計	25,621	12.7%	25,706	11.9%	85	0.3%
通信機器関連事業	-6,142	-	521	1.0%	6,663	-
情報機器関連事業	6,410	8.0%	5,629	6.8%	-781	-12.2%
機器事業 計	268	0.2%	6,150	4.6%	5,882	-
その他の事業	11,402	28.6%	-140	-	-11,542	-
事業利益 計	37,291	11.0%	31,716	8.3%	-5,575	-14.9%
本社部門損益等	9,719	-	-726	-	-10,445	-
税引前四半期純利益	47,010	13.9%	30,990	8.1%	-16,020	-34.1%

1. 2016年3月期上期 決算概要
2. 2016年3月期通期 業績予想
3. 今後の重点取り組み

2016年3月期 業績予想

(単位：百万円)

	2015年3月期		2016年3月期				増減金額	
			前回予想 (4月時点)		今回予想 (10月時点)			
	金額	売上高比	金額	売上高比	金額	売上高比	前期比	前回予想比
売上高	1,526,536	100.0%	1,600,000	100.0%	1,530,000	100.0%	3,464	-70,000
営業利益	93,428	6.1%	160,000	10.0%	110,000	7.2%	16,572	-50,000
税引前当期純利益	121,862	8.0%	184,000	11.5%	140,000	9.2%	18,138	-44,000
当社株主に帰属する当期純利益	115,875	7.6%	120,000	7.5%	85,000	5.6%	-30,875	-35,000
EPS (円)	315.85	-	327.10	-	231.70	-	-84.15	-95.40
設備投資額	56,670	3.7%	70,000	4.4%	70,000	4.6%	13,330	-
減価償却費	62,413	4.1%	74,000	4.6%	64,000	4.2%	1,587	-10,000
研究開発費	55,285	3.6%	60,000	3.8%	60,000	3.9%	4,715	-
平均為替レート	ドル	110円	115円	120円				
	ユーロ	139円	125円	133円				
為替変動による影響額 (前期比)	売上高	約 580億円	約 10億円	約 330億円				
	税引前当期純利益	約 70億円	約 ▲80億円	約 40億円				

(注) 2016年3月期今回予想のEPSは、2016年3月期上期の希薄化後の期中平均株式数を用いて算出しています。

2016年3月期 通期業績予想の修正要因 (1) 部品事業

(単位: 百万円)

		2016年3月期		増減金額	修正要因
		前回予想 (4月時点)	今回予想 (10月時点)		
ファインセラミック部品 関連事業	売上高	100,000	95,000	-5,000	サファイア基板及び車載向け部品の 需要減
	事業利益	18,000	16,200	-1,800	
半導体部品関連事業	売上高	248,000	222,500	-25,500	・スマートフォン及び車載向けの販売 伸び悩みや新規採用の延伸 ・通信インフラ投資抑制の影響
	事業利益	39,000	32,000	-7,000	
ファインセラミック応用品 関連事業	売上高	247,000	252,500	5,500	ソーラーエネルギー事業の売上増
	事業利益	19,000	20,000	1,000	
電子デバイス関連事業	売上高	295,000	297,000	2,000	構造改革の検討等
	事業利益	43,000	15,000	-28,000	
部品事業 計	売上高	890,000	867,000	-23,000	-
	事業利益	119,000	83,200	-35,800	

2016年3月期 通期業績予想の修正要因 (2) 機器事業、その他の事業

(単位: 百万円)

		2016年3月期		増減金額	修正要因
		前回予想 (4月時点)	今回予想 (10月時点)		
通信機器関連事業	売上高	205,000	188,000	-17,000	<ul style="list-style-type: none"> ・PHS市場の低迷 ・一部顧客での販売減 ・新製品投入計画の見直しによる販売台数の減少
	事業利益	3,000	-2,000	-5,000	
情報機器関連事業	売上高	360,000	345,000	-15,000	欧州や新興国の景気減速及びドル高の影響
	事業利益	36,000	29,000	-7,000	
機器事業 計	売上高	565,000	533,000	-32,000	-
	事業利益	39,000	27,000	-12,000	
その他の事業	売上高	184,000	175,000	-9,000	通信エンジニアリング事業等の需要減
	事業利益	15,000	13,000	-2,000	

- 1. 2016年3月期上期 決算概要**
- 2. 2016年3月期通期 業績予想**
- 3. 今後の重点取り組み**

IoTの普及による新たな事業機会の獲得

グループ内及び外部リソースの融合による事業創造

IoTの普及に伴いセンサー・通信技術ニーズが各市場に波及

情報通信市場

通信サービスを支える
部品・機器・サービスの展開



水晶関連製品

コンデンサ



ディスプレイ



カメラモジュール



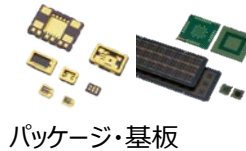
携帯電話端末



タブレット



コネクター



パッケージ・基板



レンズ



M2Mモジュール



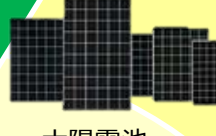
蓄電システム



HEMS



スマートメーター用
M2Mモジュール



太陽電池
モジュール



産業用SOFCシステム

環境・エネルギー市場

広域エネルギー管理
システムまで展開



嗅覚センサー



ウェアラブル
デバイス



ヘルスケア
アプリケーション

ソフトウェアとの組み合わせに
よる高付加価値製品の展開

自動車関連市場

素材・部材

部品・デバイス

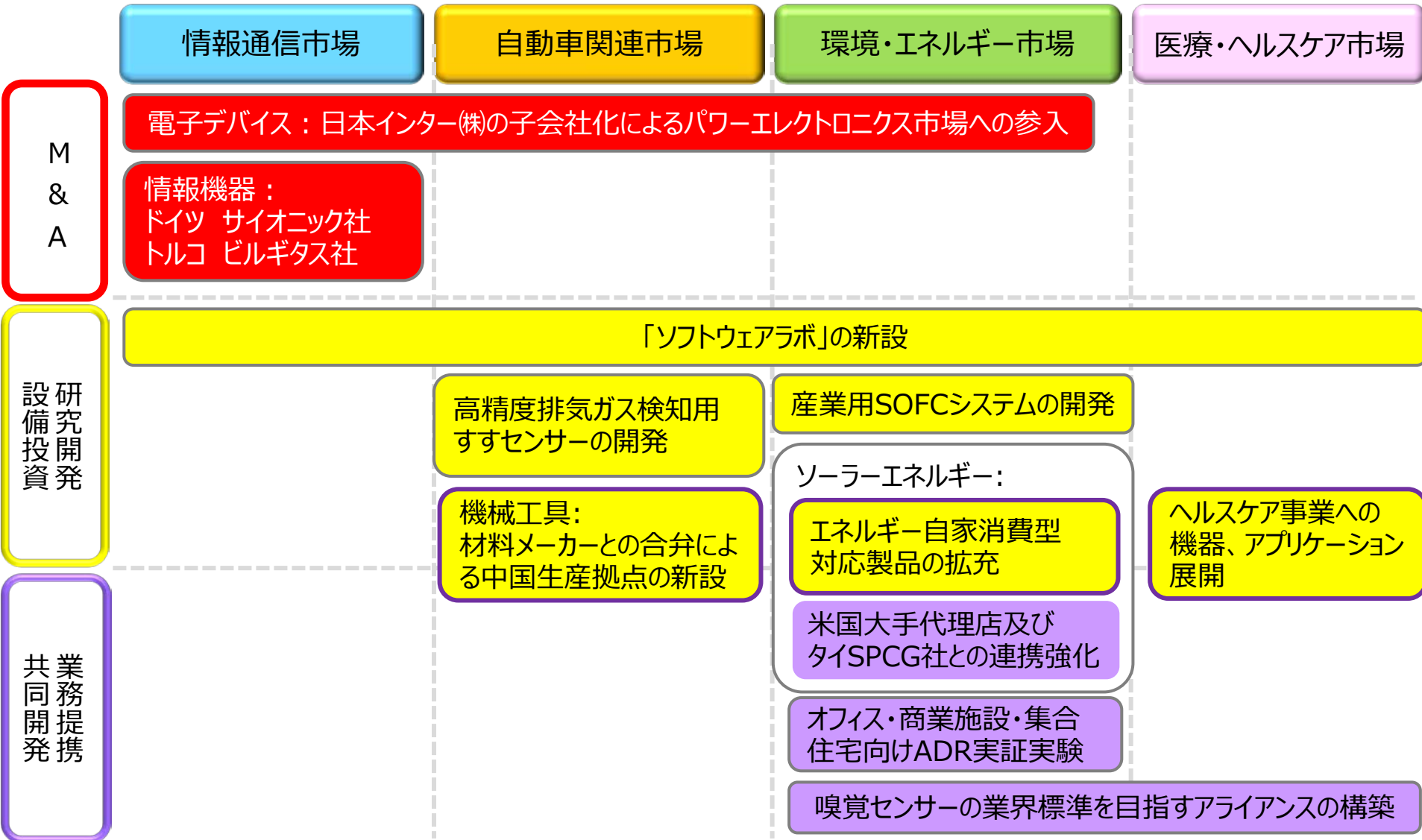
機器

システム・サービス

通信技術を
ヘルスケア市場へ展開

医療・ヘルスケア市場

2015年10月までに実施した主な施策



2016年3月期に決定した主なM&A

情報機器関連事業の強化：2件のM&Aを決定

ソリューション事業の拡大



2014年12月期売上高：16.7百万ユーロ

サイオニックグループ 概要	
名称	Ceyoniq Technology GmbH 他、グループ3社
設立	2002年
本社所在地	ドイツ連邦共和国ビューレフェルト

**ソリューション事業の売上高
1,000億円を目指す**

中近東での事業拡大



2014年12月期売上高：30.1百万ユーロ

ビルギタス社 概要	
名称	Bilgitas Büro Makinalari Sanayi Ve Ticaret A.S.
設立	1982年
本社所在地	トルコ共和国イスタンブール

**物流拠点の新設と合わせ、
中近東地域での事業基盤を強化**

*ECM:エンタープライズ・コンテンツ・マネジメント。紙文書をはじめ、企業で扱うあらゆるデータの効率的な管理・利用を可能にし、企業の生産性を高めるソリューションの総称。

自動車関連市場での事業拡大に向けた取り組み

機械工具事業の拡大

中国での生産体制の強化

自動車生産台数世界1位の中国市場向けの生産増

材料からの一貫生産による安定供給



名称	京セラ精密工具（贛州）有限公司
稼働開始	2016年1月（予定）
面積	敷地 約20,000 m ² 、総床 23,000 m ² （2階建て）
生産品目	超硬チップ

新製品開発の強化

すすセンサー(ディーゼル車用)の開発



高耐熱性・高精度

高価な白金を使わない新材料

ソフトウェアラボの新設(2015年10月)



カメラモジュール

高度な画像認識技術の開発推進

中期的な事業成長に向けた基本方針

高成長、高収益の実現を目指す

情報通信
市場

自動車関連
市場

環境・エネルギー
市場

医療・ヘルスケア
市場

重点市場での売上拡大

京セラグループ総合力の発揮

外部経営資源の活用

既存事業の拡大

新規事業の創出

徹底した原価低減

【ご参考】2016年3月期 事業セグメント別売上高予想

(単位：百万円)

	2015年3月期		2016年3月期				増減金額	
			前回予想 (4月時点)		今回予想 (10月時点)			
	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比	前期比	前回予想比
ファインセラミック部品関連事業	90,694	5.9%	100,000	6.3%	95,000	6.2%	4,306	-5,000
半導体部品関連事業	217,879	14.3%	248,000	15.5%	222,500	14.6%	4,621	-25,500
ファインセラミック応用品関連事業	277,629	18.2%	247,000	15.4%	252,500	16.5%	-25,129	5,500
電子デバイス関連事業	284,145	18.6%	295,000	18.4%	297,000	19.4%	12,855	2,000
部品事業 計	870,347	57.0%	890,000	55.6%	867,000	56.7%	-3,347	-23,000
通信機器関連事業	204,290	13.4%	205,000	12.8%	188,000	12.3%	-16,290	-17,000
情報機器関連事業	332,596	21.8%	360,000	22.5%	345,000	22.5%	12,404	-15,000
機器事業 計	536,886	35.2%	565,000	35.3%	533,000	34.8%	-3,886	-32,000
その他の事業	172,925	11.3%	184,000	11.5%	175,000	11.4%	2,075	-9,000
調整及び消去	-53,622	-3.5%	-39,000	-2.4%	-45,000	-2.9%	8,622	-6,000
売上高	1,526,536	100.0%	1,600,000	100.0%	1,530,000	100.0%	3,464	-70,000

【ご参考】2016年3月期 事業セグメント別利益予想

(単位：百万円)

	2015年3月期		2016年3月期				増減金額	
			前回予想 (4月時点)		今回予想 (10月時点)			
	金額	売上高比	金額	売上高比	金額	売上高比	前期比	前回予想比
ファインセラミック部品関連事業	16,134	17.8%	18,000	18.0%	16,200	17.1%	66	-1,800
半導体部品関連事業	33,971	15.6%	39,000	15.7%	32,000	14.4%	-1,971	-7,000
ファインセラミック応用品関連事業	3,159	1.1%	19,000	7.7%	20,000	7.9%	16,841	1,000
電子デバイス関連事業	34,372	12.1%	43,000	14.6%	15,000	5.1%	-19,372	-28,000
部品事業 計	87,636	10.1%	119,000	13.4%	83,200	9.6%	-4,436	-35,800
通信機器関連事業	-20,212	-	3,000	1.5%	-2,000	-	18,212	-5,000
情報機器関連事業	34,569	10.4%	36,000	10.0%	29,000	8.4%	-5,569	-7,000
機器事業 計	14,357	2.7%	39,000	6.9%	27,000	5.1%	12,643	-12,000
その他の事業	6,848	4.0%	15,000	8.2%	13,000	7.4%	6,152	-2,000
事業利益 計	108,841	7.1%	173,000	10.8%	123,200	8.1%	14,359	-49,800
本社部門損益等	13,021	-	11,000	-	16,800	-	3,779	5,800
税引前当期純利益	121,862	8.0%	184,000	11.5%	140,000	9.2%	18,138	-44,000

将来予想に関する注意事項

この資料の記述には、1934年米国証券取引所施行21E条に定義される「将来予想に関する記述」(Forward-Looking Statements)が含まれています。かかる将来予想に関する記述は、現時点で入手できる情報に鑑みて当社が予想を行い、所信を表明したものです。これらの将来予想に関する記述は、既知及び未知のリスク、不確実な要因及びその他の要因を含んでいます。これらのリスク、不確実な要因及びその他の要因は以下のものを含みますが、これらに限られるものではありません。

- (1) 日本及び世界経済の一般的な状況
- (2) 当社が事業を行う国における経済、政治、法律面の諸条件の想定外の変化
- (3) 当社の海外における売上に由来する収益の大半に影響を与える様々な輸出リスク
- (4) 為替レートの変動が当社の事業実績に及ぼす影響
- (5) 当社製品が直面する激しい競争による圧力
- (6) 当社の生産活動に用いられる原材料のサプライヤーの供給能力及びその価格の変動
- (7) 外部委託先や社内工程における製造の遅延又は不良の発生
- (8) 電力不足や電力費の上昇が当社の生産活動及び販売活動に及ぼす影響
- (9) 今後の取り組み又は現在進行中の研究開発が期待される成果を生まない事態
- (10) 買収した会社又は取得した資産から成果や事業機会が得られない事態
- (11) 科学技術分野等の優れた人材の確保が困難となる事態
- (12) 当社の企業秘密及び特許を含む知的財産権の保護が不十分である事態
- (13) 当社製品の製造及び販売を続ける上で必要なライセンスにかかる費用
- (14) 環境規制の強化による環境に関わる賠償責任及び遵守義務の負担
- (15) 既存の法規制又は新たな法規制への意図しない抵触
- (16) テロ行為、疾病の発生、国際紛争やその他類似の事態が当社の市場及びサプライチェーンに及ぼす影響
- (17) 地震その他の自然災害によって当社の本社や主要な事業関連施設並びに当社のサプライヤーや顧客が被害を受ける事態
- (18) 売掛債権の信用リスク
- (19) 当社が保有する有価証券やその他の資産の価値の変動及び減損処理
- (20) 当社の長期性資産、営業権並びに無形資産の減損処理
- (21) 繰延税金資産及び法人税等の不確実性
- (22) 会計基準の変更

これらのリスク、不確実な要因及びその他の要因により、当社の実際の業績、事業活動、展開又は財政状態は、これらの将来予想に関する記述に明示又は黙示される将来の業績、事業活動、展開又は財政状態と大きく異なる場合があります。当社は、この資料に記載されている将来予想に関する記述について、これらの内容を更新し公表する責任を負いません。